

令和3年度第1回湧別町総合教育会議議案

日 時 令和3年12月10日（金）

午後3時30分

場 所 湧別町文化センターさざ波

1階中会議室

湧別町総合教育会議

会 議 次 第

1 開 会

2 町長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 協 議

(1) 協議第1号 小中一貫教育について

(2) その他

5 閉 会

協議第1号

小中一貫教育について

小中一貫教育について、次のように協議するものとする。

記

別紙のとおり

令和3年12月10日提出

湧別町長 刈田智之

小中一貫教育の推進について

1. 湧別町の小中一貫教育、小中連携教育について

本町を地域ごとに大きく3つに分けて小中一貫教育又は連携教育を行っている。小学校と中学校が連携し目指す子ども像を共有し、9年間でどのような子どもに育てていくかを学校・保護者・地域が一体となっていてすすめています。特に地域との連携については、本町のすべての学校がコミュニティ・スクールとして、地域の協力を得ながら、地域の産業、自然、人材を活用し湧別らしい教育を実践している

【芭露地区】

芭露学園（施設一体型義務教育学校）開設済み



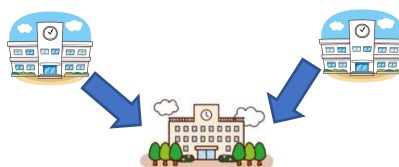
○芭露地区（芭露学園）※義務教育学校

※平成30年度4月開校

- ・教科担任制（図工、音楽、外国語、体育、社会）
- ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）
- ・9年間を見通した教育課程の編成
- ・6・3制

【湧別地区】

湧小・湧中→ 施設一体型義務教育学校をR5開設



○湧別地区（湧別小・湧別中）

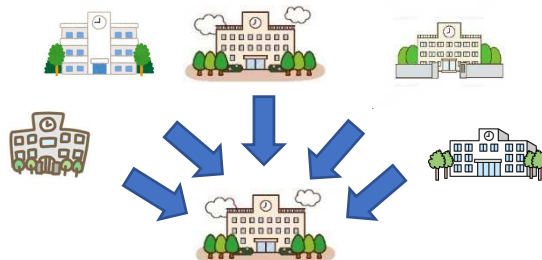
※令和5年度義務教育学校を開設する

- ・校舎建設工事着手済み
- ・義務教育学校開設準備委員会（学校名・校歌・校章の検討）
- ・9年間で目指す子供の姿を両校教員の検討組織で協議中

【上湧別地区】

開小・上小・中小・富小・上中

→ 施設一体型義務教育学校の開設を進める



○上湧別地区（中湧別小・上湧別小・富美小・開盛小・上湧別中）

※今後、施設一体型義務教育学校を設置

- ・地域住民との懇談会で意見を聴取（1月～）
- ・意見をもとに事業方針の決定（開設年度、場所、必要となる費用と財源、事業スケジュール）

2. 義務教育学校の成果・課題

芭露学園（義務教育学校）が2年間の教育活動において成果と課題をまとめました。特に中一ギャップの解消には大きな成果をあげています。また、9年間の連続したカリキュラムによる指導は、学力向上だけでなく、教職員の組織の一体化にもつながっている。

今後の課題については、多くの義務教育学校において課題としてあげられている6年生のリーダー性の発揮の場が少ないことがあげられる。学校行事などでも今後活躍の場を考えていくことが必要である。



全校遊び（生徒会企画）

成果

- 1 **中一の壁・小中ギャップの解消、継続的な指導体制**
 - 1) オール芭露学園の指導体制
 - 2) 9年間を通じた見守り体制
- 2 **9年間の連続性を生かした小中一貫教育**
 - 1) 専科指導による学力向上
 - 2) 9年間を通じた外国語の一貫教育
 - 3) 学習のつまづきを速やかに解消
- 3 **広い年齢間交流による情操教育**
 - 1) 下級生へのいたわり
 - 2) 上級生への憧れ
- 4 **教職員組織の一体化によるメリット**
 - 1) 教職員の相互理解
 - 2) 組織一丸となった学校行事対応
 - 3) 前期課程、後期課程の教師の指導力向上
 - 4) 働き方改革への対応

課題

- 1 6年生のリーダー性の発揮の場がない
- 2 1～9年生の学校行事の内容
- 3 教職員の意識

3. 今後について

【芭露地区】

芭露学園を継続し小中一貫教育を行う。

【湧別地区】

令和5年4月に新たな義務教育学校を開校する。

現行の湧別小学校と湧別中学校は廃止し新たに義務教育学校を設置するが、施設は現在の湧別中学校を大規模改修するとともに増築校舎と増築体育館を接続して新しい学校の校舎に使用する。

児童生徒数200名規模の大きな義務教育学校となる。

今年、地域や保護者を含めた開設準備委員会を設置し校名・校章・校歌の選定を行っている。

9年間で目指す子供の姿は「多様な人々と協働的に学び続ける姿」を軸に検討中である。又、総合的な学習では「ゆうべつ学」を創設して本町の歴史と産業を理解した児童生徒を育てる。

【上湧別地区】

芭露地区・湧別地区と同様に小中一貫教育を施設一体型義務教育学校で提供することを基本とする。

これの検討開始時期は、湧別地区義務教育学校の開校後（令和5年以降）としていたが時期を早めることとする。令和4年1月から上湧別地区の地域懇談会を開催する。

湧別町の小中一貫・中高一貫教育連携図

【中高一貫教育の推進】

H17年度から湧別高校と町内3中学校（上湧別中学校・旧上湧別町、湧別中学校・旧湧別町、湖陵中学校（現在は芭露学園）・旧湧別町）との連携型中高一貫教育を実施中。

【上湧別地区】

将来は施設一体型義務教育学校を設置

北海道湧別高等学校
生徒 128名

中湧別小学校
児童 89名
設置 S52

富美小学校
児童 11名
設置 H1

開盛小学校
児童 8名
設置 S58

上湧別中学校
生徒 84名
設置 H16

上湧別小学校
児童 43名
設置 S54

湧別小学校 児童 119名
設置 S48

湧別中学校 生徒 76名
設置 S63

芭露学園(義務教育学校)
H30年4月、芭露小学校と湖陵中学校を廃止し新たに義務教育学校を設置済み
前期課程 23名
後期課程 14名
計 37名

2校を廃止し義務教育学校を新設。
R5年4月開校予定

【小中一貫教育の推進】

9年間を通じた子供たちの育成を図るため、湧別町は令和2年度から全町で小中一貫教育の拡大を図る次の重点項目に取り組んでいる。
①9年間を通じた発達段階に応じた学びに発展できる授業改善
②新指導要領に即した子供の学びの過程を検証できる校内研修の改善
③小学校と中学校の授業改善、研修交流、小学校間の授業・研修交流、中学校後期課程の授業・研修交流

【児童生徒数 R3.5.1 現在】
町内小学生児童数 合計 293名
町内中学生生徒数 合計 174名
湧別高校生徒数 合計 128名
総合計 595名

【人口世帯数 R3.4.30 現在】
湧別町人口 8,413人
世帯数 4,117戸

